

本町、中町通りの復興対策は



よしだ 吉田 議員

答 賑わい創出に着実に進捗している

吉田 ①まちづくり総合計画から本町、中町通りの復興対策の野崎町長の方針を伺います。

②各審議会の現在の進捗状況と地域住民の理解を伺います。

町長 ①国の補助金を活用し、中町には災害公営住宅3棟及び第1区自治会館、本町には大正ロマンの館が完成し、奥州街道の景観形成も含め、街中の賑わい創出という目標に向けて、着実に進捗していると認識しています。さらに複合施設やパークレットパーク等の相乗効果で、計画目標の「魅力と賑わいのある中心市街地としての再生」が図られ、奥州街道に、かつての賑わいが創出されると確信しています。

②矢吹町複合施設整備検討委員会は、複合施設が、町の玄関口で

町政を問う（一般質問）

矢吹中学校の立志式とは

答 志を立て将来の支えに

吉田 ①矢吹中学校において、立志式が行われていると聞いていますが、その立志式の内容を伺います。②他市町村においても行われていると聞いていますが、生徒の自覚が変わると聞いています。教育長の方針を伺います。

教育長 ①古来の「元服」にならぬ15歳を迎える前の中学2年生時に志を立て、自分の将来に向け、精神的な支えにしようとする儀式で、昨年12月16日に、第4回目を数えました。

ある矢吹駅近くに位置し、旧奥州街道へ面する場所に建設され、町を代表する新たな核となることから、将来世代に、町の資源として確実に引き継げるよう、整備、運営方針について、調査、検討を行い、基本計画や基本設計に反映させていくものです。まちづくりや生涯学習に、日夜取り組んでいる、各種団体の代表など12名で構成し、第1回検討委員会では、課題や要望が出され議論を深めました。今後、町民及び利用者の代表として意見を集約し、本町のシンボルとなり、利用者に喜ばれ、愛される複合施設を目指し、携わっていただきます。



奥州街道の景観

多感な時期に、将来に目を向けることは、今の幸せな生活を感じることや、厳しい現実を乗り越えるうえで大



立志を誓う生徒代表